

にこる通信

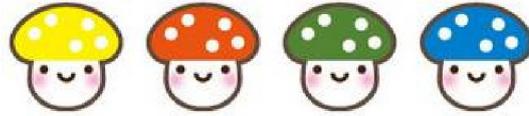
平成 30 年 11 月 10 日発行



朝晩はめっきり寒くなって参りましたが、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より「よつば・にこる」をご利用下さり、まことにありがとうございます。



寒暖差や持久走の練習等での疲労により、体調を崩しやすい季節ですね。これから感染症の流行する時期でもございますので、感染拡大や予防の観点からも、ご家庭・学校・にこる・その他関係機関において、より一層連携を密に行っていきたいと存じます。つきましては、今まで以上に、にこるからご連絡させていただくこともあるかもしれませんので、何卒よろしくお願い致します。



よつば・にこるでは、10/22(月)より、おやつシステムが変わりました。これまで指導員がおやつを決めていましたが、お子様に選んでいただくことになりました。詳しくは、『よつばホームページ→お知らせ→にこる【お知らせ】→10/26 更新の記事』をご覧ください。よつば・にこるでは、日々の活動プログラムについて、にこるについてなどを、ホームページのお知らせより発信しております。「よつば」「よつば・あえる」の様子も見るできるので、そちらもあわせてよろしくお願い致します。なお、よつばホームページ(<https://kurura.com/>)は、「静岡市 よつば」で検索できます。



にこるの 11 月の壁面装飾です

今月も、10月30日(火)の活動プログラム「にこるんるん☺壁飾り」で、みんなに作ってもらいました。

今回は、さつまいもです！画用紙をくしゃくしゃにして、さつまいもの質感を出すのですが、意図的にきれいに「くしゃくしゃ」するのは、案外難しいものですね。

いつも以上に、積極的に参加してくれるお父さまが多く、嬉しかったです。

10月の活動プログラム プレイバック

10/18(木)「運動 de 脳トレ ラジオ体操とダンス ver.」

「ラジオ体操とダンス」といえば、毎週のように活動プログラムに組み込まれている定番プログラムです。

今回は「運動 de 脳トレ」の「ラジオ体操とダンス」ということで、いつもとは異なり、曲は「ラジオ体操第一」のみです。ただ、1曲ですが「通常のスピード」「スロー」「超スロー」の3種類をやりました。というのも、実は動くときには、ある程度速いほうが動きやすいんですね。

筋肉をいつもより意識しないと、ゆっくりとした動きというのは難しいものです。また情緒的にも、ゆっくりとした動きは焦れてしまいます。

本来、未発達であるお子さまにとって、「ゆっくり」「丁寧に」というのは、ものすごくストレスになってしまいます。特に動きが細くなればなるほど。ということで、ラジオ体操のような、身体を大きく使う運動から、「ゆっくり」「丁寧に」の土台をつくろうという試みのプログラムです。

例えば、漢字の書き取りの宿題などを、ちゃちゃっと雑にやっているお子さまはいらっしゃいませんか？もちろん、「めんどくさい」から雑にやってしまうという側面もあるかもしれませんが、「ゆっくり」「丁寧に」をできない原因が、根底にあるかもしれないという視点を、にこるでは大事にしています。

10/20(土)「てまきや〜にこる〜開店！」

アビリンピックの種目である「喫茶サービス」を意識した「にこるカフェ」を、より楽しく、より実践的にということで始まった「〜にこる〜開店」シリーズ。やるたびに、いろいろと発見があるものです。

普段、特定のお友達や職員と2人きりになった時にだけ饒舌になるお子さんが、「〜にこる〜開店」シリーズの受付係をやる時には、誰に対してもハキハキとお話することができたりします。それをきっかけに、他のお友達とも徐々にお話をするようになりました。

ロールプレイというのは、ある役割を疑似的に体験できるというだけでなく、ある役割を演じることで、本来自分が持っているものを引き出すお手伝いもできるんですね。「演じることで、本来の自分」というと逆説的な気もしますが、大人でもそういったことがありますよね。



10/24(水)「ぬりえ選手権」

今回のルールは「『ザーッ』ではなく、枠からはみ出ないこと」です。みんな、ルールに従って、枠からはみ出ないように、でもちゃんとその子らしさが出ていました。

「ぬりえくらい自由にのびのびと塗らせてあげれば・・・」ということもあるでしょう。しかし今回は、自己表現が目的ではなく、ルールを決めることによって、褒められる要素をつくることを目的としました。

例えば、褒めた内容が、その子の意に沿わないものだったらどうでしょうか？また、能力や出来不出来を評価した褒め方はどうでしょうか？

ある程度ルールを決めることにより

「ルールを守れたことを褒めてあげられる」

「ルールを守ろうとチャレンジしてくれたことを褒めてあげられる」

褒める機会を職員がつくりだすことも重要な役割だと考えます。

12月の活動プログラム ピックアップ

「第1回 くるら祭」が開催されて、そろそろ1年が経とうとしております。今年度は、「よつば」「よつば・あえる」「よつば・にこる」が、それぞれ施設ごとに開催し、保護者の皆様に各施設について、もっと知っていただくということになりました。「よつば・にこる」では、「くるら DAY」として、12月から3月までの期間のうち、計3日間で、保護者の皆様に参加していただけるようなプログラムを予定しております。

【くるら DAY～1日目】

12月15(土)「カレー屋～にこる～開店! & お正月飾りをつくろう♪」

にこるの定番プログラムになりつつある「～にこる～開店」シリーズです。お子さまが店員さん役やお客さん役のロールプレイングをしている中、保護者の皆様にもお客さん役として参加していただき、プログラム後には、みんなで一緒にカレーライスを食べたいと思います。にこるの活動プログラムの様子やお昼の様子を見ていただくよい機会になるのではないのでしょうか。

そして、9月8日(土)の活動プログラムで好評だった「フラワーアレンジメントを体験しよう!」の第2弾となる「お正月飾りをつくろう♪」も行います。保護者の方からも「自分もやってみたい!」というお声をたくさんいただき、保護者の方にも参加いただけるようなプログラムといたしました。



お申込みや詳細は、別紙「くるら DAY についてのお知らせ」をご覧ください

にこるのコラム ーにこらむー②

にこるの療育方針は前号でもお伝えさせていただいた通り「**にこにこるんるん**」です。

「**にこにこるんるん**」とは

- ①笑顔で【**にこにこ**】面白く楽しく過ごすこと
- ②未来への希望に満ち溢れた「わくわく感」つまり【**るんるん**】のある生活を送ること

この2つの要素を合わせた、造語です。

そして、みんなが「**にこにこるんるん**」過ごせたらいいなあ、と思っています。

そのためには、お子さまや保護者の皆様、関係機関の方々など

お子さまを取り巻くすべての人々が

「**いま**」の困り感と「**みらい**」の不安を解消し、安心感をもつことが大事であると考えました。

放課後等デイサービスとして、にこるでできることといえば

活動プログラム、お子さまや保護者の方々への日々の声かけ、そして各機関との連携です。

安心感をもつために

お子さまの様子や状態、行動の原因などを

しっかりとらえるための活動プログラムを心がけています。

次号は、にこるの「活動プログラム」についてのお話です。

放課後等デイサービス

よっば・にこる

〒422-8042

駿河区石田1丁目19-2
メゾン石田1F

TEL 054-269-5128

FAX 054-269-5129

お気軽にご連絡
くださいますら〜

